

第六次南風原町総合計画素案 修正箇所一覧表

No.	ページ・行	修正前	修正後
1	P4【20行目】	これまでの総合計画の流れを継承するとともに、社会動向や地域課題など環境の変化に対応し、長期的展望を見据えた第六次総合計画を町民との協働により策定します。	これまでの総合計画の流れを継承するとともに、社会動向や地域課題など環境の変化に対応し、長期的展望を見据えた第六次総合計画を町民との協働※3により策定します。 ※3 協働：町民及び町が適切な役割分担のもと、それぞれが自らの役割を自覚し、お互いを尊重するなかで、共に考え、共に汗を流し共通の目的の実現のために協力することをいいます。
2	P7【19～27行目】	全国的に少子高齢化が進む中、本町の合計特殊出生率は平成30(2018)年～令和4(2022)年現在2.14で県平均1.80より高いものの、令和4(2022)年以降は出生数が減少していることから本町においても将来的には少子化が進むことが考えられます。次世代を担うこどもたちは地域の財産であり、家庭・学校・地域が一体となって、健やかな成長を見守る必要があります。本町では、「地域とともにある学校」を目指して、コミュニティ・スクール※5の充実を図り、こどもたちの豊かな成長を共に支え育む学校・地域づくりを推進しています。 一方で、こどもの貧困や近年注目されている不登校への対応など、子育てや教育に関する切れ目のない支援が求められています。	全国的に少子高齢化が進む中、本町の合計特殊出生率は平成30(2018)年～令和4(2022)年(2018～2022)現在2.14※5で県平均1.80より高いものの、令和4(2022)年(2022)以降は出生数が減少していることから本町においても将来的には少子化が進むことが考えられます。次世代を担うこどもたちは地域の財産であり、家庭・学校・地域が一体となって、健やかな成長を見守る必要があります。現在の合計特殊出生率を維持するため、安心してこどもを生み育てることのできる子育て環境の充実が重要です。若い世代の出産の希望が叶えられるよう、成長に応じた子育て支援のさらなる充実を図るとともに、将来を担う人材を育成していくことが求められています。本町では、「地域とともにある学校」を目指して、コミュニティ・スクール※6の充実を図り、こどもたちの豊かな成長を共に支え育む学校・地域づくりを推進しています。 一方で、こどもの貧困や近年注目されている不登校への対応など、こどもや家庭を取り巻く課題が顕在化し、子育てや教育に関する支援ニーズは複雑、多様化しています。そのため、こどもや家庭の状況に応じたきめ細やかな支援を行うとともに、子育てからや教育までにわたる切れ目のない支援の充実が求められています。 ※5 厚生労働省「平成30年～令和4年 人口動態保健所・市区町村別統計」における本町の合計特殊出生率の実績値は2.14ですが、人口推計では統計上のばらつきを補正したベース推定値2.10を使用しています。

3	P19【12行目】	地域に根差した産業は、地域に支えられ、創意工夫と連携によって活力を維持し、信頼と魅力ある産業へとつながります。私たちは、個々の産業が自主的に力を発揮し、産官学金等の連携により、多様な働く場をつくる「工夫と連携で産業が躍動するまち」を目指します。	地域に根差した産業は、地域に支えられ、創意工夫と連携によって活力を維持し、信頼と魅力ある産業へとつながります。私たちは、個々の産業が自主的に力を発揮し、産官学金等の連携※8により、多様な働く場をつくる「工夫と連携で産業が躍動するまち」を目指します。 ※8 産官学金等の連携:「企業」「官公庁」「大学」「金融機関」等が、企業の新製品の開発などの課題を解決するために一緒になって取り組むことです。
4	P21【14行目】	内陸部に位置する本町において、河川は地域の自然環境及び住民生活に重要な役割を担っていることから、浸水・冠水対策を推進します。	内陸部に位置する本町において、河川は地域の自然環境及び住民生活に重要な役割を担っていることから、河川の適切な維持管理や浚渫事業など、浸水・冠水対策を推進します。
5	P30【施策の展開②】	町内の豊富な知識や経験を有する多様な人材活用を検討します。	町内の豊富な知識や経験を有する多様な人材を活用を検討します。
6	P59【現状(1つ目の○)】	○悪臭、騒音、野犬、ハブ、害虫等に関する生活環境上の問題について、関係機関と連携しながら適宜対応や指導を行っています。	○悪臭、騒音、野犬野良犬、野良猫、ハブ、害虫等に関する生活環境上の問題について、関係機関と連携しながら適宜対応や指導を行っています。
7	P59【施策の展開①】	悪臭や騒音などの公害対策、野犬・ハブ・害虫等への対応について、関係機関と連携しながら生活環境の保全に努めます。	悪臭や騒音などの公害対策、野犬野良犬・野良猫・ハブ・害虫等への対応について、関係機関と連携しながら生活環境の保全に努めます。
8	P62	社会の変化に対応できる行財政運営	社会の変化に対応できる行財政運営経営

第3回審議会で確認する修正事項（まちづくり目標2）

9	P38【現状(6つ目の○)】	○町体協による各競技・町陸上、教育委員会主催に各種スポーツ大会の開催、地域活動団体の支援など、町民の相互交流や健康増進に努めています。	○町体協による各競技・町陸上、教育委員会主催に る 各種スポーツ大会の開催、地域活動団体の支援など、町民の相互交流や健康増進に努めています。
10	P41【現状(2つ目の○)】	○平均寿命と平均自立期間 ^{※11} を比較すると、男性よりも女性の方が平均寿命、平均自立期間ともに長い状況です。	○平均寿命と 健康寿命の指標である 平均自立期間 ^{※12} を比較すると、男性よりも女性の方が平均寿命、平均自立期間ともに長い状況です。
11	P46【施策の展開①】	障がいの有無にかかわらず、すべての人がともに支え合い、地域社会の中で自分らしく暮らしていくことができるよう、障がい理解促進講座や体験型イベント等を開催し、障がいや障がい者に対する理解を深めるための普及啓発、福祉サービスや各種取組の充実を図ります。	障がいの有無にかかわらず、すべての人がともに支え合い、地域社会の中で自分らしく暮らしていくことができるよう、障がい理解促進講座や体験型イベント等を開催し、障がいや障がい者に対する理解を深める ための普及啓発、とともに、日常生活において自立していけるよう障がい福祉サービス等 や各種取組の充実を図ります。